

第5学年 社会科学習指導案

1 日 時 令和元年10月24日（水） 第2校時

2 場 所 5年教室

3 単元名 自然災害を防ぐ

4 単元目標

- 自然災害は国土の自然状況などに関連して発生していることを理解する。
- 地域の防災体制についての理解を一層深め、災害発生時には、自分たちができることを考えて行動しようとする態度を育てる。
- 災害の種類や発生の位置や時期、防災対策などに着目して、国土の自然災害の状況を捉え、自然条件との関連を考え、表現する。

5 指導に当たって

(1) 児童について

- これまでの授業で本学級の児童（男子7名、女子4名）は、問題解決的な学習に意欲的に取り組んできた。前小単元「わたしたちの生活と森林」では、森林の働きについて学習し、天然林が土砂崩れ等の自然災害を防ぐ役割があることについて学習した。

○

○

(2) 単元について

- 本単元は、大単元「わたしたちの生活と環境」を構成する3つの小単元のうちのひとつで、小学校学習指導要領第5学年において、次のように位置付けられている。

(5) 我が国の国土の自然環境と国民生活との関連について、学習の問題を追究・解決する活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ア 自然災害は国土の自然条件などに関連して発生していること。

イ 自然災害から国土を保全し国民の生活を守るために国や県な度が様々な対策や事業をすすめていること。

- 本単元では、自然災害は国土の自然状況などに関連して発生していることを理解し、地域の防災体制についての理解を一層深め、災害発生時には、命を守るために、自分たちにどのようなことができるかを考えて行動しようとする態度を育てることをねらいとしている。

(3) 指導について

○ 指導にあたっては、日本で起こる自然災害にはどのようなものがあるのかを調べ、そのメカニズムや特性について理解させる。また、災害発生時に自分自身がどのような行動をとればよいかを考えながら学習を進めることにより、一人一人の防災意識が高まっていく。

○ 本時は、

6 小単元の評価基準

社会的事象への関心・意欲・態度	社会的な思考・判断・表現	観察・資料活用の技能	社会的事象についての知識・理解
地域の防災意識を高める取組の様子や、こめられた先人の思いに関心をもち、意欲的に調べている。	公助の仕組みを利用しながら、まわりの人と協力して災害に備えたり、防災意識を高めたりすることが大切であることを表現している。	近年日本で起こった自然災害について資料から読み取ったことを白地図や年表に整理している。	災害による被害を防ぐために、国や地方自治体が様々な対策や事業を行っていることを理解する。

7 単元の指導計画と

流れ	学習活動	◇ 評価基準	時間
学習問題をつかむ	<p>○ 東日本大震災の映像や写真を見て、地震によってどのようなことが起きるかを考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 家や建物が崩れる。 ・ 電気・ガス・水道が使えなくなる。 ・ 津波がくる。 ・ 人がけがをしたり死んだりする。 <p>○ 地震からくらしを守るために、だれがどのようなことをしているのか（学習問題）について予想を立て、調べる計画を立てる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学校で避難訓練を行っている。 ・ 地域で避難訓練を行っている。 ・ 家庭で防災バッグを準備している。 ・ 消防署と連携している。 ・ 非常食を準備している。 	<p>◇ 映像や写真から、地震によってどのような被害が起こるかを読み取る。【技能】（発言・ノート）</p> <p>◇ 町や地域の地震対策や工夫について、学習問題を考えようとしている。【思考・判断・表現】（ノート・発言）</p>	1
	<p>○ 学校で行った避難訓練を思い出し、避難経路について考え、教頭先生に避難経路を考える時に気を付けていることの話聞く。</p>	<p>◇ 学校で避難訓練を行う意味・避難計画を立てるときに気を付けることについて関心をもとう</p>	1

<p>調 べ る</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 実際に地震が起こった時と同じ訓練をしている。 ・ 出口に近い避難経路を考えている。 ・ 安全で近い道を通る。 ・ みんなの命を第一に考えている。 <p>○ 上島町では、地震から町民を守るためにどのような備えをしているかを調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 上島町では、災害に備えて防災計画を立てている。 ・ 防災マップがある。 <p>○ 町の防災担当の方に話を聞き、地震に対しての町の備えや国・県・地域・学校との協力体制について理解する。</p> <p>○ 地域の防災倉庫を見学し、災害時にどのように運用されるのかを調べる。</p>	<p>とする。【関心・意欲・態度】（見学・聞き取り）</p> <p>◇ 資料から上島町の地震対策について調べたことをノートにまとめている。【思考・判断・表現】（パソコン・資料）</p> <p>◇ 上島町の関係機関が国・県・地域の人々と協力して地震に備えたり、地震が発生した緊急時に備えて連絡体制を整備したりしていることについて理解している。【知識】（見学・インタビュー）</p>	<p>1</p> <p>1</p> <p>1</p>
<p>ま と め る</p>	<p>○ これまでの学習で考えたこと、分かったことをまとめる。</p>	<p>◇ 関係機関が、国・県・地域の人々と協力して災害から私たちの生活を守るために日々努めていることを適切に表現している。【思考・判断・表現】（ノート・発言）</p>	<p>1</p>
<p>い か す</p>	<p>○ 地震からくらしを守るために、自分にできることはどんなことだろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 避難訓練に積極的に参加する。 ・ 地域の人と仲良くする。 ・ 通学路や家の近くで危ないところをもう一度知っておく。 ・ 家の中の危ない所や避難場所について家族と話し合う。 <p>○ 災害の場面で、自分たちはどのような行動をすればよいだろう。</p>	<p>◇ 今まで学習したことや家族防災会議、友達との話し合いを参考にしてまとめることができる。【技能】（発言・ノート）◇</p> <p>◇ それぞれの立場を考えながら災害の場面で自分は何のような行動がよいか考えて、友達と話し合うことができる。【思考・判断・表現】</p>	<p>1</p> <p>1 本時</p>

	<p>○ 災害の場面で、自分たちはどのような行動をすればよいだろう。</p>	<p>(ノート・発言)</p> <p>◇ それぞれの立場を考えながら災害の場面で自分はどのような行動がよいか考えて、親子で話し合うことができる。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>(ノート・発言)</p>	<p>1 参観日</p>
--	--	---	------------------

8 本時の指導 (8 / 9)

(1) 本時の目標

- 「釜石の出来事」の事例から考え、話し合うことを通して、それぞれの立場を考えながら災害の場面で自分はどのような行動がよいか考えて、友達と話し合うことができる。

(2) 準備

クロスロードカード、センテンスカード、付箋、写真 (画像)

(3) 本時の展開

主な学習活動	形態 (時間)	○ 教師の働きかけ・支援 ◇ 評価 ・予想される児童の反応
<p>1 釜石市全体の被害と釜石市の小中学校の児童生徒の被害の違いを見比べ、気付いたことを発表し、本時のめあてを確認する。</p>	<p>全体 (5)</p>	<p>○ 地図で釜石市の位置を確認し、写真や被害者数で被害の状況を想像させる。</p> <p>○ ほとんどの児童生徒は助かったのだろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 避難訓練をしていた成果だ。 ・ その時その時で正しい判断・行動ができたからだ。
<p>災害の場面で、自分たちはどのような行動がよいかを考えて、友達と話し合おう。</p>		
<p>2 クロスロードゲームのめあてと学習の仕方を知る。</p>	<p>全体 (4)</p>	<p>○ どのようなゲームかを説明する。</p> <p>○ YES でも NO でも正解はない。</p> <p>○ いろいろな意見が出るのが大事である。</p> <p>○ 自分の考えを変えてもよい。</p>

<p>3 災害の場面を想定し、どの行動をとるか考える。</p> <p>(1) クロスロードゲーム①をする。自分の考えを選択し、その理由を付箋に書く。</p> <p>(2) 同じカードを選択した者同士で話し合う。</p> <p>(3) 最終的な意見を黒板に貼り、全体で話し合う。</p> <p>(4) クロスロードゲーム②をする。自分の考えを選択し、その理由を付箋に書く。</p> <p>(5) 同じカードを選択した者同士で話し合う。</p> <p>(6) 最終的な意見を黒板に貼り、全体で話し合う。</p> <p>4 クロスロードゲームの感想を発表する。</p> <p>5 「津波てんでんこ」という言葉の意味を知る。</p> <p>7 次時までの課題を理解する。</p>	<p>個人 (3)</p> <p>グループ (5)</p> <p>全体 (7)</p> <p>個人 (3)</p> <p>グループ (5)</p> <p>全体 (7)</p> <p>全体 (3)</p> <p>個人 (2)</p> <p>全体 (1)</p>	<div style="border: 1px solid orange; padding: 10px; margin-bottom: 10px;"> <p style="text-align: center;">クロスロードゲームその①</p> <p>学校にいるときに地震が発生！津波にそなえ、みんなでひなんすることにしました。しかし、友だち一人見当たりません。その時あなたはどうする？</p> <p>YES: 友だちをさがす</p> <p>NO: まずひなんする</p> </div> <p>◇ それぞれの立場を考えながら災害の場面で自分はどのような行動がよいか考えて、友達と話し合っている。</p> <p style="text-align: center;">【思考・判断・表現】 (ノート・発言)</p> <div style="border: 1px solid orange; padding: 10px; margin-bottom: 10px;"> <p style="text-align: center;">クロスロードゲームその②</p> <p>あなたは、海の近くに住んでいます。家に1人有的时候きに地震が発生。津波がくるかもしれません。家の人は買い物に出て、ついさっき「帰ってくる。」という連絡がありました。そのときあなたはどうしますか。</p> <p>YES: 家の人帰るまで待つ。</p> <p>NO: すぐに近くの高い山ににげる。</p> </div> <p>○ 気付いたこと、学んだこと、これから学びたいことを発表する。</p> <p>○ 家族防災会議を行うことの大切さに気付かせ、自分だけでなく、家族全員で地震時の避難について考えさせるようにする。</p> <p>○ クロスロードゲーム②を再度家族で話し合うことを課題とする。</p>
---	---	---

9 授業評価の視点

- それぞれの立場を考えながら災害の場面で自分はどのような行動がよいか考えて、友達と話し合うことができたか。【思考・判断・表現】